

質 問 書

2020年9月24日

「タイ国トンネル建設・案件監理にかかる能力向上プロジェクト」（公示日：2020年9月9日／調達管理番号：20a00344）の企画競争説明書等に関する質問は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P23 及び P30 第3 特記仕様書案 5. 実施方針及び留意事項 （12）通訳兼アシスタントの配置と技術基準類の 翻訳 及び 7. 報告書等 （2）技術協力作成資料	「5. (12)」では、技術基準類について、英語に加えタイ語版を作成すると記載されています。一方、「7. (2)」では、事業完了報告書に添付する技術協力作成資料は英語と記載されています。本業務での技術協力作成資料（技術基準類）については、英語及びタイ語を作成するという理解でよろしいでしょうか。	技術協力作成資料についてもタイ語の作成をお願いします。
2	P30, 第3 特記仕様書案, 7. 報告書等(2)技術 協力作成資料	山岳道路トンネル工事監督検査要領(建設編)が2回記載されていますが、本プロジェクトで作成されるマニュアル類は計8種類(統合・分割を考慮しない場合)との想定でしょうか。	8種類の想定です。「山岳道路トンネル工事検査要領(建設編)」は誤謬です。 7. (2)技術協力作成資料の一覧を以下のとおり修正いたします。 ①山岳道路トンネル調査マニュアル ②山岳道路トンネル設計マニュアル ③山岳道路トンネル共通仕様書（調査編、設計編） ④山岳道路トンネル積算解説資料（調査編、設計編、建設編） ⑤山岳道路トンネル研修教材

通番号	当該頁項目	質問	回答
			⑥山岳道路トンネル工事監督検査要領 (建設編) ⑦山岳道路トンネル契約変更要領 ⑧山岳道路トンネル維持管理手順書
3	P30, 第3 特記仕様書案, 7. 報告書等(2)技術協力作成資料	マニュアル類の作成時期について、パイロットスタディ着手前に案を完成しパイロットスタディで活用する想定でしょうか、或いは、パイロットスタディでの活動、結果を通じて作成を進める想定でしょうか。	後者を想定しております。
4	P20 及び P30 第3 特記仕様書案 7. 報告書等 (2) 技術協力作成資料 及び 5. 実施方針及び留意事項 (3) 本プロジェクトの実施範囲	「7. (2)」技術協力作成資料の「⑤山岳道路トンネル積算解説資料(建設編)」については、本説明書内で記載されている成果1～成果4に係る活動項目の中に記載されていません。当該資料は「5. (3)」の記載より、契約変更対象範囲での作成資料という理解でよろしいでしょうか。	「⑤山岳道路トンネル積算解説資料(建設編)」は成果4に係る活動(24)の技術協力作成資料となります。 指示書6. (24)を以下のように修正いたします。(下線部が訂正箇所) (24) <u>山岳道路トンネルの設計業務および建設に係る積算解説資料の作成</u> 「 <u>山岳道路トンネルの設計業務および建設に係る積算解説資料の検討・策定作業を行う。</u> 同解説資料作成にあたっては、国道局と情報共有、協議を十分行う。」
5	P32, 第4 業務実施上の条件, 2. 業務量の目途と業務従事者の構成(案), (2)業務従事者の構成(案)	トンネル積算(調査、設計)の業務内容は、トンネル事業計画のための調査費、設計費の積算に加え、工事費の積算を含むと想定されているでしょうか。すなわ	ご理解のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
		ち、担当業務はトンネル積算(調査、設計、工事)との理解でしょうか。	
追加			
6	P25, 第3 特記仕様書案 (9)事業完了報告書の作成	プロジェクト実施後にタイにおける道路アセットマネジメントの達成度評価について実施するとされていますが、プロジェクトを通して道路アセットマネジメントプラットフォームとの関わりについて、貴機構の方針をご教示いただけますでしょうか。	本プロジェクトも道路アセットマネジメントプラットフォーム活動の下で実施します。例えば学術的な見地からの技術的助言や学術有識者を含む運営指導調査団の派遣、JICA の他スキームとの連携、例えば関連する民間連携事業との連携等をプラットフォーム活動として本プロジェクト受注者に助言・支援します。
7	P21, 第3 特記仕様書案 (5)パイロットスタディ	パイロットスタディの一つとして実施する東西経済回廊事業 Tak - Mae Sod 間の FS のレビューの対象区間は、同レポートの全区間、あるいはそのうちの特定区間のいずれを想定されますでしょうか。	トンネル建設が予定されている区間を想定しています。
8	P30, 第3 特記仕様書案, 7. 報告書等(2)技術協力作成資料	マニュアル類の作成にあたって既存の著作物を翻訳して参考にすることを想定しています。これらの著作物の利用許可の手続きについて貴機構から支援いただくことは可能でしょうか。	可能な限り支援します。

以上